

## 三鷹まちづくり総合研究所

### 「オープンソース・ソフトウェアを活用した地域活性化に向けた研究会」

(第2回議事録要旨)

日 時：平成24年7月12日(木)午後3時30分～5時30分

場 所：第2庁舎241会議室

研究員：内田治(座長)、後藤省二(副座長)、清水富美夫(副座長)、大朝摂子、  
田口智英、新藤豊、宇山陽子、大高俊彦

ワーキングチーム：齊藤大輔、佐々木健、土合成幸、渡邊正人、大地好行、出田健二

事務局：三鷹市企画経営課、三鷹市立図書館、三鷹ネットワーク大学

#### 1. 開会の挨拶

#### 2. 議題

##### (1) 分科会経過報告

###### ・テーマ1 図書館・学校図書館サービス改善

○宇山研究員より、まず図書館の現状とこれからの図書館の方向性、様々なアイデア等の説明があり、今後 Ruby によるシステム導入を検討するための具体的な進め方の案を発表があった。

###### ・テーマ2 地域情報化の推進

○後藤研究員より、これまでの「東京都等におけるシステム共同化に関する経過」についての報告があった。

###### ・テーマ3 地域活性化

○ワーキングチーム渡邊係長より、地域活性化のために Ruby をどのように活用していくことができるかを検証するため、商工会や商店会、市内事業者にヒアリングを行う必要があると意見があった。

##### (2) Ruby 図書館情報システムについて

###### ・オープンソース・ソフトウェアの基本的事項

###### ・Ruby についての基本的事項

###### ・Ruby 図書館システムと大手ベンダー等の従来システムとの比較

○ワーキングチーム出田マネージャーより、Ruby に関する基本的事項やその他概要等について説明があった。

##### (3) 学校図書館システムの更新に向けた検討

○宇山研究員より、まず学校図書館システム更新の詳細について説明があった。次にワーキングチーム大地副主幹より、図書館システム更新について説明があった。

#### 3. 意見交換